

# 本町四丁目の獅子舞

保持団体 本町四丁目青年会  
市指定無形民俗文化財  
指定年月日 令和5年7月1日



## 西町 旧町名

本町四丁目（旧西町）の獅子舞は、本町四丁目青年団によって行われ、10月中旬に本町地区を巡行します。

獅子頭は桐材白木で、2点保有しており、1点は明治23年（1890）頃に現在の金沢市大樋町のおおひの彫刻家あらきしょうかんの作です。犀川のさいがわの洪水の際に流れて来た桐の根をもち帰り、雄と雌の獅子頭を製作したと伝わります。四丁目の獅子頭は雌で、雄は金沢市米泉町のおすよないずみの神社が保有しています。

現在は平成4年（1992）に、白山市鶴来のつるぎの獅子頭職人ちだせいうん知田清雲により新調された獅子頭を主に用いています。

演舞は、獅子殺しを主体とし、棒振りは棒・薙刀・太刀の武具を用いて獅子に向かいます。



獅子頭

（明治23年 荒木乗寛作）



獅子頭

（平成4年 知田清雲作）